

☆☆振り返りレポート☆☆ シティプロモーションに関する大学生ワークショップ

日時：平成28年11月28日（月）18：30～20：45
場所：千里山コミュニティセンター（多目的ホール）
参加者：市内在住・在学の大学生（17名）

吹田市 都市魅力部 シティプロモーション推進室

ワークショップでは、市の現状・取り組みの説明後、参加者は4つのグループに分かれて市の魅力に関するたくさんの意見を出し合いました。テーマごとに、主なものをご紹介します♪



吹田市のいいところ♪

- ・人が優しく上品なイメージ。
- ・子どもや若者が多く、活気がある。
- ・地域コミュニティがしっかりしている。
- ・イベント（地域、企業など）が盛ん。
- ・大学・学生が多い。地域活動に参加する学生も。
- ・企業やお店、医療機関、公共施設などが充実している。
- ・公園や緑が多く、住み心地がよい。
- ・鉄道駅が多い。梅田や京都などへアクセスしやすい。
- ・万博公園（太陽の塔）、サッカースタジアム（ガンバ大阪）、EXPOCITYがあり、多くの人で賑わう。
- ・千里ニュータウンなどにモダニズム建築がある。
- ・市イメージキャラクター“すいたん”がカワイイ。

吹田市の改善した方がいいところ！

- ・全国的に知名度が低く、地味なイメージ。
- ・地域や学生同士のつながりが少ないと感じる。
- ・東西の移動が不便。日常的に渋滞している道路がある。
- ・快速電車の停車駅がない。
- ・公共施設の老朽化が進んでいる。
- ・各種イベントや施設などの周知が不十分。
- ・駅前でも賑わいが少なく、寂しく見える地域がある。
- ・夜間、暗いところや歩道の狭い道がある。

いいところを伸ばす（改善点を克服する）アイデア！

■大学・学生との連携

- ・学生の活動を応援する基金の設置。
- ・市内の大学生同士の連携を強化。

■情報発信力の向上

- ・歴史マップの作成。
- ・各大学に広報スペースを設置。
- ・市ホームページの改良。
- ・電車など公共交通機関の広告を活用。

■観光・来訪客向けサービスの充実

- ・イベントの充実（食、イルミネーション）
- ・民泊サービスを推進。
- ・就職活動の学生のために宿泊所を設置。
- ・太陽の塔に匹敵するシンボルの作成。

■吹田暮らしのスタイルを確立

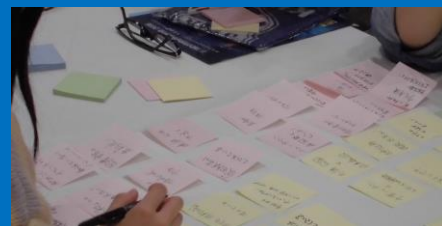
- ・センシユアス・シティ（身体で経験する都市）をめざす。
- ・市民の居場所を街中に設置。
- ・公園を会場とするイベントを開催。
- ・日々の暮らしを芸術作品に。

■交通問題の解消

- ・鉄道網、バス路線の充実。

■市イメージキャラクターの活用

- ・キャラクターを引き立てるストーリーの制作。
- ・インターネットへの動画投稿。
- ・ゆるキャラグランプリへのエントリー。
- ・企業や別キャラクターとのコラボレーション。
- ・キャラクター商品の開発、販売促進。



意見はふせんに記載して、



グループで意見をまとめました。

最後の発表会では、たくさんのアイデアが披露されました！



参加して下さったみなさん、誠にありがとうございます。いただいたご意見は、今後の市政運営の参考とさせていただきます！

